

活動報告

[2025.05.23]

龍馬デザイン・ビューティ専門学校でがん教育「いのちの授業～がんを学ぼう！～」を開催しました

5月23日（金）、龍馬デザイン・ビューティ専門学校のグラフィックデザイン学科の1年生・2年生を対象に、がんに対する正しい知識を学ぶとともに、生きること、死ぬことを問う過程で互いの尊厳に気づいて思いやる心を養う取り組みとして、この授業を開催しました。

平成26年に開始し、12回目となる「いのちの授業～がんを学ぼう！～」を、専門学校で開催するのは今回が初めてです。

今回も、東京大学医学部附属病院放射線科総合放射線腫瘍学講座特任教授 中川恵一（なかがわけいいち）氏と、子宮頸がん経験者の阿南里恵（あなみ りえ）氏を講師に招き、生徒たちのがんについての基礎知識や、がんが身近な病気であることなどを講演していただきました。

授業の後半は、グループディスカッションを行い、授業を通じての感想や知ってよかったこと、親に伝えたいことなどを文字やイラストを使って表現しました。

今回授業を受けたグラフィックデザイン学科生には、当協会が保有する県内全域を走行するがん検診車にイラストを描き、多くの方に見ていただく事でがん検診の受診を呼び掛ける活動「検診車のペイント」に挑戦していただきます。

